

D&M

D&M Holdings Inc.

フィリップス・サウンド・ソリューションズ(PSS)の買収に関する Q&A

買収の概要について

Q: PSSとはどのような会社ですか？

PSSは、車載向けおよびコンシューマ機器向けに、アンプ、スピーカーなどの高品質オーディオ製品の開発、製造、販売を行っている、蘭フィリップス社の1事業部です。従って、正確には現時点では会社ではありません。

2005年12月期の売上高は約1億2千万ユーロ。日本円、USドルに換算するとそれぞれ約180億円、約1億5千万ドルになります。

Q: 買収の狙いは何ですか？

今回の買収は、弊社にとって車載用OEM事業を拡大する上で絶好の機会です。

- 魅力的な顧客基盤および、車載向けブランドA/V事業の開拓
現在、弊社ではポストン・アコースティックスブランドがクライスラー社向けを中心に車載事業を展開しておりますが、今回の買収によって、欧州を基盤とする自動車メーカーと新たに関係を構築することができます。
弊社が所有する多くのプレミアムブランドをPSSのお客様に提案することで、車載向けブランドA/V事業を開拓する可能性が開けます。
- 製品差別化
PSSが持つ車載向け・コンシューマ機器向けの重要な特許技術を活用することで、更なる差別化を図ることが可能です。
- サプライチェーンの高度化
将来的には、弊社の部品・製品調達をPSSと統合することにより、スケールメリットを得ることが可能となります。

このように、弊社はPSSを戦略事業として位置づけており、数々のA/V企業の統合で成功してきたD&Mに新しい可能性をもたらし、企業価値の増大に貢献してくれると期待しています。

Q: 車載用 OEM 事業における D&M の目標は何ですか？

近い将来、車載用ブランド A/V 事業のスピーカー分野においてトップ3になることを、長期的には、エレクトロニクス分野を含む業界全体のリーダーになることを目指します。欧州屈指の事業基盤を持つ PSS が傘下に入ることで、これらの目標が達成できるものと考えます。

Q: 業績への影響はどの程度を見込んでいますか？

買収後すぐに PSS の売上、利益が上乘せとなりますが、2006 年度は第 4 四半期分だけが加わる予定です。正確な数値に関しては、詳細が明らかになり次第開示させていただきます。

Q: 今後、どのようなスケジュールで子会社化を進めるのですか？

今後、今年末までに PSS をフィリップス社から切り離した上で、弊社の子会社とします。2007 年初頭から D&M グループの一員となります。

事業内容について

Q: 車載用 OEM 事業とは何ですか？

ほとんど全ての自動車には、オーディオ機器やスピーカーが付いています。ここで言う車載用 OEM とは、いわゆる純正品と呼ばれる、自動車メーカーやディーラーオプションとして自動車に搭載されるオーディオ機器・スピーカーを自動車メーカーに納品するというビジネスを指します。

また、その中でも、オーディオブランドのロゴがオーディオ機器やスピーカーに付けられたタイプのビジネスを、車載用ブランド A/V 事業と呼んでいます。

例えば、D&M の 1 ブランドであるボストン・アコースティックスは、クライスラー社向けにビジネスを行っていますが、その内、例えば 300 シリーズではスピーカー上にボストン・アコースティックスのロゴがついています。(オプション装備)

Q: コンシューマ OEM 事業とは何ですか？

コンシューマ OEM 事業とは、コンシューマエレクトロニクス業界の企業向けに、スピーカーやスピーカーの部品を納入している事業です。例えば薄型テレビ向けスピーカーや、マルチメディア機器用スピーカーを納入しています。

Q: PSS の主要な顧客はどのような会社ですか？

車載用 OEM 事業における主なお客様は、BMW、フォルクスワーゲン、Seat (セアト)、ジャガー、トヨタ(欧州)などの大手自動車メーカーです。コンシューマ OEM 事業では、フィリップス、デルなどが主なお客様です。

Q: フィリップスは PSS の顧客であり続けますか？

フィリップス社とは、一定期間、PSS との既存のビジネス関係を維持することを約束しています。

また、当面は現在の PSS の事業をそのまま継続する計画ですので、その他のお客様とも引き続き良い関係を続けられると考えています。

その他

Q: 買収前後でリストラや人員整理などを行いますか？

買収に当たり、弊社は PSS の既存のオペレーション維持を最優先させるべきと考えています。従って、近い将来に工場の閉鎖、移転、従業員のレイオフを行う計画はありません。

Q: 買収後、誰が PSS を経営するのですか？

現在 PSS の CEO である、バーナード・ゲルドフが引き続き CEO を務めます。また、PSS はマイケル・J・マローニーが担当する OEM グローバル・マーケティング 部門の一部となります。

Q: D&M は、今後も M&A を行いますか？

今回で7件目の買収となりますが、弊社は常に良い機会を探しています。社内的にも M&A を専門的に評価し、交渉を行う体制を確立しております。しかし、今現在、お知らせできる段階に至っている案件はございません。